

『生理用品』の『配布』が行われます

生理用品を入手しづらい女性や女の子を対象に、生理用品を配布する予算が6月定例会で決まりました。配布は1パック22枚入りを3000パックの予定です。市役所や市民コーナーなどで配布され、備え付けのカードやスマホ画面を見せることによって、「生理用品ください」と言わなくてもよい方法で配布されます。

※ 配布方法などは市ホームページや広報たかさごをご覧ください。

予算質疑の中ではこのような質疑をしました

Q. 公共施設のトイレに備え付けることはできないのか。

A. 様々な方法を模索したが、税金で行うものなので、職員の目の届く範囲で配布しようと考えた。

Q. 昼用だけでなく、夜用も配布することは考えなかったのか。

A. 検討したものの、夜用も配布となれば、全体として配布できるパック数が減ってしまう。1パック22枚あればなんとかひと月の生理をやり過ごせるのではないかと考え、今回は1パック22枚入りの配布とした。

連絡先

Address 〒 676-0071 高砂市伊保東2-2-23

Tel/Fax 079-439-2733

HP <http://shimazuharuka.com>

E-mail shimazu.takasago@gmail.com

ブログ <http://shimazuharuka.com/blog>

 @shimazu_haruka

 島津明香



“YouTube”でも『市政報告』をご閲覧出来ます!

しまづはるか後援会
コロナ対策に関してのご相談等も歓迎です!



SHIMAZU

HARUKA

しまづ はるか



若い視点で
未来を創る!

しまづ
です!



ご挨拶

まだまだ新型コロナ感染拡大に油断ができない日々が続いております。いかがお過ごしでしょうか。市議会でも、通常の施策に必要な予算はもちろん、ワクチン接種やコロナ対策についても様々な予算などが議案となり、協議を重ねているところです。小さなことでも困りごとなどございましたら、ご意見をお寄せいただければと思います。今回の市政報告Newsは令和3年6月定例会の内容を中心にお知らせしています。ぜひ手にとってお読みいただくと嬉しく存じます。

令和3年6月定例会 一般質問

障がい者施策

難聴支援



2021年3月3日にWHOはWorld Report on Hearingを発表し、難聴は高齢者のみならずあらゆる年齢層の人々に起こること、予防可能かつ治療可能であることを強調しました。市でも難聴を早期発見し、早期療育につなげることが必要と考え、新生児聴覚検査について質問しました。

新生児聴覚検査

主に出生直後の入院中の赤ちゃんに対して行う検査で、先天性難聴を発見することを目的にした検査です。

令和元年度から国の難聴支援に対する予算措置を拡充検査に補助を出している自治体29市町/兵庫県41市町(加古川市・稲美町・播磨町も令和3年4月から実施)
高砂市では未だ公的補助なし



質問(島津)

難聴は早期発見・早期療育が必要な中で、新生児聴覚検査は未受診の赤ちゃんが10%程度いらっしゃることは課題であると考えます。高砂市でも公的補助が必要ではないか。

議会からも度々指摘をいただいているが、令和3年度は実施できなかった。早急に予算措置を考えたい。



答弁(市長)

手話言語条例の令和3年度の取り組み



高砂市手話言語普及推進協議会を設置します

障がい者団体や関係機関、福祉部、教育部の職員が構成員
地域住民や事業者に対しても手話言語への理解を求めています。



補助犬利用者への支援

ほじょ犬ステッカー



盲導犬・介助犬・聴導犬

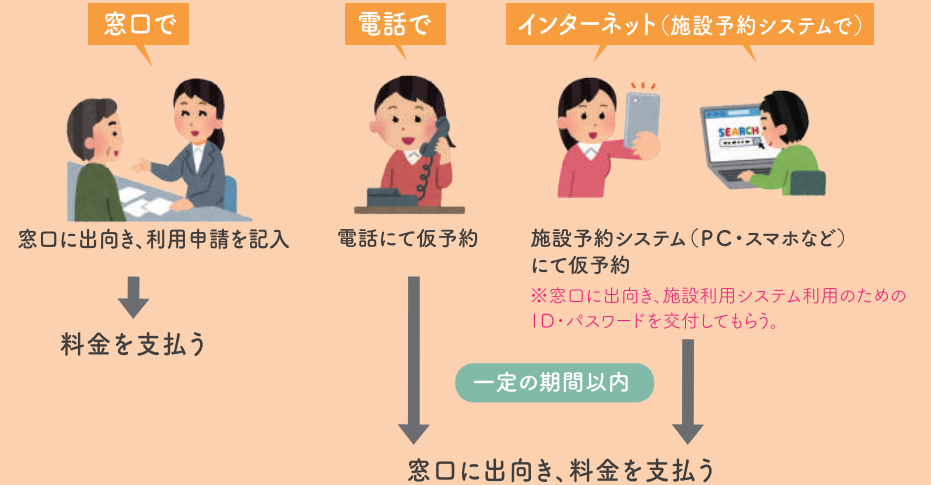
補助犬は障害のある方のパートナーであり、社会のルールを守るよう、正しく訓練がされています。しかしながら、身体障害者補助犬法が公布され20年ちかく経つものの、未だに同伴拒否などの例もあります。今回は補助犬のトイレについて、公共施設の多機能トイレが断られることなく利用できるのか伺いました。市でも正しい知識が不足している可能性があるとのことで、「ほじょ犬ステッカー」を活用して理解を促進していただけたこととなりました。

行政のデジタル化

施設予約システム

高砂市の施設予約システムには、オンラインだけで予約が完結できないという課題があります。平成29年にもこの課題を一般質問しましたが、システム改修の時期もあることから今回、再度質問をすることにしました。

高砂市の公共施設を予約するためには?



今のシステムが導入から10年経過していることから、次のシステム調達時には、上記の課題が解決できるようなシステムを検討していくとのことです。

※平成29年の質問については、後援会報17号に掲載しています。

電子決裁

行政のデジタル化に向けて、決裁のデジタル化についても質問しました。電子決裁については、昨年度から研究を進めているところとのことです。高砂市でも十分導入は可能であると考えているとのことで、今後さらに検討が進む予定です。

過去の質問から

前進! しました!



令和2年9月に質問をした、書面・対面・押印主義の廃止については、市で使用する書面の様式などを見直していただき、不要な押印が廃止されました。

